



あかまつ

学校教育目標

深く考える子ども
明るく思いやりのある子ども
丈夫でたくましい子ども

重点教育目標

ともに学ぶ中で、互いのよさに気づき、違いを認め合える子どもの育成

85日間の2学期がスタートしました

校長 金澤 力

30日間の夏休みが終了し、2学期が始まってから一週間余りが経ちました。昨年より暑さは厳しくもないものの、それでも気温や湿度の高い日がまだ続きます。今年は台風が北海道近くに接近することが多いように感じます。学校では天候等にも留意しながら、まずは学校生活のリズムを取り戻せるよう、子どもたちの指導・支援を行ってまいります。

始業式で子どもたちに「夏休みはもっと長いほうがよかった、ちょうどよい長さだった、もう少し短くてもよかった、の3つのうち、どれがあてはまりますか？」という質問をしてみました。やはり「もっと長いほうがよかった」が一番多かったのですが、それ以外の子もいました。きっと、一人ひとりにとって充実した夏休みであったことと思います。ふれあい広場には、子どもたちの作品等を展示しています。学校にお越しの際は、ぜひご覧ください。

私はパリ・オリンピックのテレビ中継を視聴する機会が多くありました。どの選手もベストを尽くして競技に参加する姿を応援していましたが、インタビューや後日談で、支えてくれた人への感謝を述べていたことが心に残っています。一方、残念なのは、SNSなどを通じた誹謗中傷に関する報道です。国民一人ひとりの思いや受け止め方は様々だと思いますが、少なくとも相手に対する配慮が大切なのではないのでしょうか。私たちは普段身近な人に助けられています。直接的なかかわりはなくても、社会を構成するたくさんの方々にも支えられています。相手に対する感謝と尊敬の心を忘れないようにしたいと、改めて考えたオリンピックでした。ところで、8月28日から9月8日にはパリ・パラリンピックが開催されます。こちらも楽しみです。

2学期は85日間の登校日があり、様々な校外学習が予定されています。特に6年生の修学旅行、5年生の宿泊研修は宿泊を伴うことから、安全を第一に準備を進めているところです。一緒に参加する友だちと上手に関わり合いながら、公共の場でのマナーを守り、楽しい思い出をつくってほしいですね。また、11月には学習発表会も予定されています。普段の授業での学びとともに、学校行事等での学びもしっかり取り組んでほしいと思います。保護者の皆様には子どもたちが自分の目標をもってがんばることができるよう、温かく継続的な励ましをお願いいたします。



《お願い》

夏の暑さも少しずつやわらぎを見せていますが、午後の教室は、まだ気温が高いです。

学校では、こまめな水分補給を呼びかけるとともに、定期的な暑さ指数(WBGT)の確認、必要に応じて外での活動制限などの対策を講じています。

ご家庭におかれましても、気温に合わせた服装などご理解とご協力をお願いいたします。